

南三陸



平成25年

2

No. 84

月号

2013年2月1日発行

豊漁と安全祈願「ささよ」

町県民税の 所得税の 申告受付が始まります

この申告は、町県民税を適正に課税するための基礎資料となるほか、国民健康保険税の計算や所得証明などの基礎資料にもなります。事前に必要な書類を準備し、正しく申告しましょう。

受付期間

町県民税の申告は2月7日（木）開始予定で3月15日（金）までです。詳細については別途配布の日程表をご覧ください。税務署での確定申告受付は2月18日（月）から3月15日（金）までです。期限近くになると大変混み合いますので、できるだけ早めに申告しましょう。

※気仙沼税務署では既に一部受け付けています。

申告受付会場

申告受付会場は、地域ごとに対象地区を指定しています。別途配布の日程表をご確認のうえ、できるだけ指定日に申告されますようお願いします。

※指定日に来場できない方のために予備日を設けています。

すが、予備日は特に混雑します。ご注意ください。

収入状況届出書

平成25年1月1日現在、南三陸町に住所がある方（世帯主あて、世帯毎）を対象に「収入状況届出書」を配布します。必要事項を記入し、申告の際に必ず持参ください。

☆次ページフローチャート「申告不要」に該当する方は、申告会場にお出でいただく必要はありません。役場または歌津総合支所の窓口への収入状況届出書の提出だけで結構です。

申告前にご確認ください

申告会場にお出でいただく際には、次のものを必ず持参されますよう事前にご確認ください。

ださい。

○町から送られた収入状況届出書

○印鑑

○年金または給与の源泉徴収票の原本

○所得税の確定申告をする場合は、必ず源泉徴収票の原本が必要になります。お手元がない場合は、事前に年金事務所または給与の支払いを受けた事業所から交付を受けてください。

○事業を営んでいる方は、収入と経費をまとめた書類及び経費に計上したものの領収書

※農漁業を営んでいる方は、農協または漁協から交付された年間取引額証明書を持参してください。

○各種所得控除を受ける場合は、控除の内容が分かるもの

の（医療費の領収書、各種保険料の証明書、障害者手帳など）

※医療費控除を受ける場合は、平成24年分の支払額を事前に集計願います。なお、健康保険組合等が発行する「医療費のお知らせ」は領収書の代わりにはなりませんのでご注意ください。

○税務署から確定申告書の用紙が送付されている方は、その確定申告書

○所得税の還付が見込まれる方は、振込先の口座番号（本人名義）

東日本大震災に係る雑損控除について

一昨年、または昨年中に雑損控除の申告をされ、繰越額がある方は次ページフローチャートに関係なく確定申告が必要です。

必要書類等

○直近の確定申告書の控、または税務署から送付された「平成23年分所得税の更正決議書」

○還付金振込先の金融機関名及び口座番号の分かるもの

○源泉徴収票

平成24年中に「災害関連支出額」があった方についても確定申告が必要です。詳細については（必要書類等も含め）気仙沼税務署に問い合わせください。

平成25年度住民税生命保険料控除制度の改正について

平成22年度税制改正により、平成25年度の住民税（平成24年分の所得税）から、生命保険料控除が改正されます。

・平成24年1月1日以後に締結した保険契約より新制度が適用されます。

・平成23年12月31日までに締結した保険契約には、従前の生命保険料控除制度（以下「旧制度」）が適用されます。

・平成23年12月31日以前に締結した契約であっても、平成24年1月1日以後に更新・特約中途付加等を行った場合は、異動日以後、契約全体（主契約＋特約）に対して新制度の控除区分が適用されます。

「介護医療保険料控除」の新設

・現行の「一般生命保険料控除」「個人年金保険料控除」に加え、介護・医療保障を対象とした契約の支払保険料について「介護医療保険料控除」が新設されました。

・死亡保障と介護・医療保障を兼ねた組込型保険については、法令等に基づき一定の条件を満たす場合に「介護医療保険料控除」の対象となります。

(1) 平成24年1月1日以後に締結した保険契約等（新制度適用契約）については、

「一般生命保険料控除」「個人年金保険料控除」の適用限度額が、住民税において28,000円（旧制度では35,000円）に変更となり、新設される「介護医療保険料控除」も同額となります。合算限度額は70,000円のまま変更ありません。

(a) 介護医療保険料控除の新設（上限控除額）28,000円

(b) 一般生命保険料控除の縮減（上限控除額）35,000円

↓28,000円

(c) 個人年金保険料控除の縮減（上限控除額）35,000円

↓28,000円

(a) + (b) + (c) の合計額の上限は70,000円

(2) 平成23年12月31日以前に締結した保険契約等（旧制度適用契約）については従前どおりです。

(1)と(2)両方の保険契約等に係る控除がある場合

(1) 新制度適用契約と(2) 旧制度適用契約の両方をご契約されている方は、一般生命保険料控除と個人年金保険料控除については、各控除ごとに、

(a) 新契約のみで申告、(b) 旧契約のみで申告、(c) 新旧両契約で申告の3通りのいずれかを選択できます。

(c) を選択される場合は、それぞれの合計額が申告額となりますが、限度額は28,000円です。

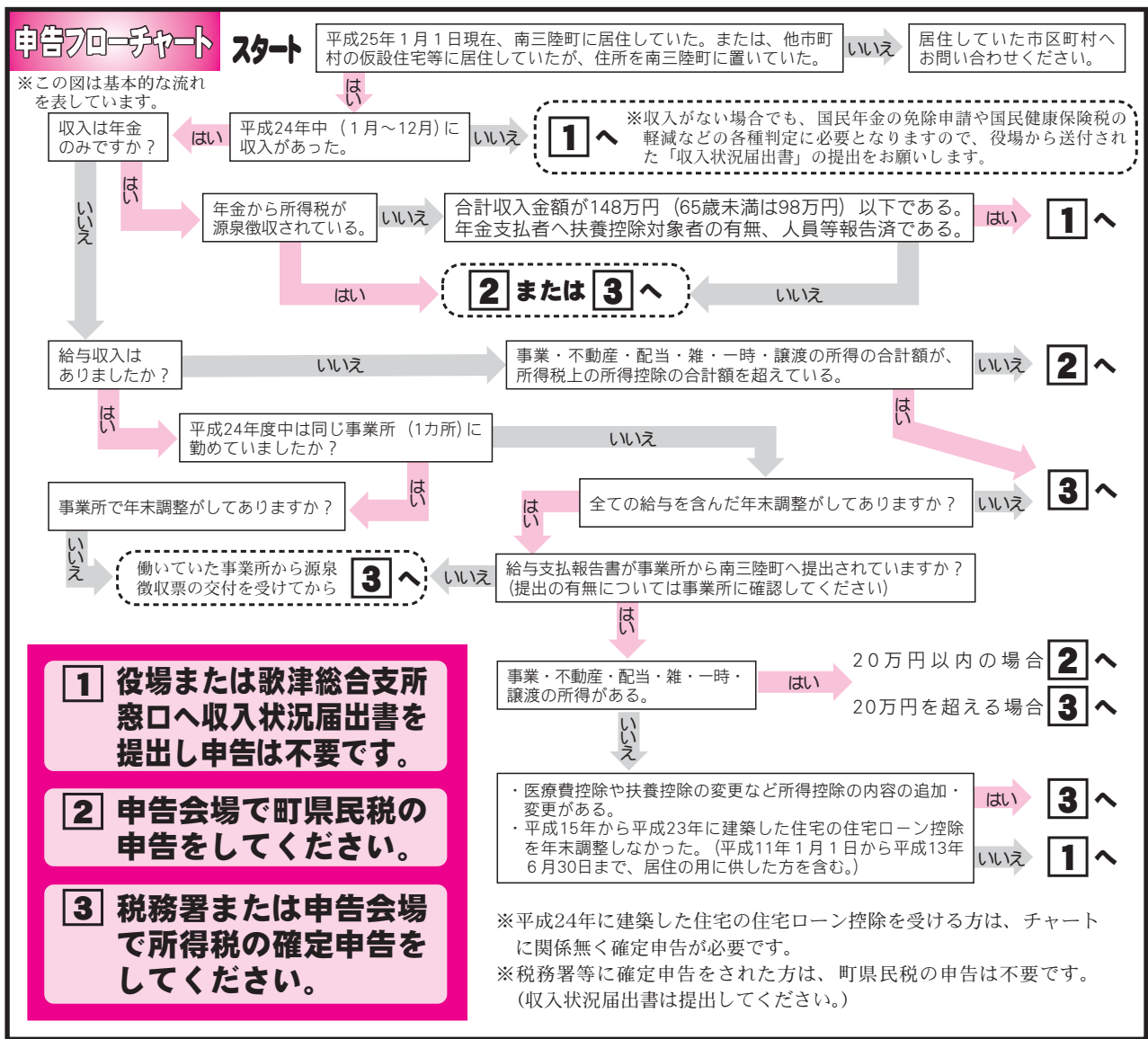
町県民税の問い合わせ

町民税務課 ☎ 46-11372

確定申告と消費税申告の問い合わせ

気仙沼税務署 個人課税部門 ☎ 22-6780

※東日本大震災に係る雑損控除関連を含む。



東日本大震災二周年 南三陸町追悼式

東日本大震災により犠牲になられた方々に対し、哀悼の誠を捧げるとともに、南三陸町の復興と創造を進める決意を新たにするため、本年も南三陸町主催による追悼式典を実施いたします。

震災のご遺族及び関係者の皆様のご参列をお願いいたします。

日時 3月11日(月) 午後2時30分開式(予定)
(午後1時45分開場)

場所 南三陸町総合体育館ベイサイドアリーナ(志津川字沼田56番地)

※詳細については広報みなさんりく3月号でお知らせいたします。
※警報発令や荒天等、開催に支障が生じた場合は、町防災行政無線及びエフエムみなさん・はっとエフエム(80.7メガヘルツ)でお知らせいたします。

〔ご確認事項〕

- ①ご参列の際は平服をご着用ください。
 - ②無宗教形式での実施となります。
 - ③献花用の花は町で用意しております。香料・供花・供物等のご遠慮ください。
 - ④平日開催のため、道路混雑等が予想されます。また駐車スペースも少ないため、なるべくBRT・災害臨時バスをご利用ください。
(当日は仮設住宅各地区から会場までの無料送迎バスも運行いたします。)
- 【無料送迎バスの経路・時刻表、臨時駐車場等の詳細は3月1日発行の広報3月号でお知らせいたします。】

問い合わせ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451

「南三陸一チリ はるかなる友に心寄せて」プロジェクト



「志津川高校2年4組のワークショップ風景」

国際交流基金の被災地復興支援事業としてチリ大地震の被災地であるコンスティトゥションのガブリエラ・ミストラル高校生と志津川高校生との文化交流プロジェクトが昨秋より行われています。この取り組みでは、それぞれの国で起きた震災の記憶を高校生たちが詩に込め、両国の音楽家がその詩を元に歌を紡ぐというワークショップを行いました。

3月11日(月)の追悼式では、チリから国民的歌手、ケコ・ユンゲ氏らをお招きし、両国の作品を会場にて披露いたします。

問い合わせ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451

防災に関する お知らせ



戸別受信機

○電池交換について

ご家庭や事業所などに設置の戸別受信機は、定期的な電池交換が必要です。

乾電池の液漏れによる機械の故障防止、非常時における確実な受信のためにも、定期的な電池交換をお願いします。
・電池が消耗すると受信機本体の乾電池ランプが点滅します。電池を入れなかったり、電池が完全に消耗したままの状態で使用したりすると、放送終了後などに警告音(高い「プー」音)が鳴ります。

・受信機には「年1回は交換が必要」との表示がされていますが、これは、停電などが全くなかった場合の最

○受信機本体の「録音」ランプの点滅について

緊急時などの一斉放送を受信した場合は、その放送が自動的に録音され、「録音」ランプが点滅します。

録音ランプの点滅は、「再生」ボタンを数回から十数回程度、連続して(ボタン押下音が変わるまで)押していただくことで消灯します。

○不具合がある場合について
各ご家庭に貸与している戸別受信機に不具合がある場合は、町で修理などの対応をします。

放送が聞こえなくなったなど、不具合が生じた場合は、危機管理課までご連絡ください。

震度情報などの放送

町では現在、震災前に同じく「地震により当町で強い揺れを観測した場合における震度情報などの自動放送」がで

きるよう、関連システムの構築を行っています。このシステムは、宮城県の震度ネットワークを活用して、町内2箇所の震度計の情報を解析し、どちらかの数値が設定震度を超えた場合に、観測震度その他の必要な情報を防災行政無線から自動的に放送するものです。

震災により関連するシステム全体が流失したため、宮城県の震度ネットワークの構築を含め、今年度末(3月末)までの完了・運用開始を予定しています。

システムの構築完了・運用開始までの間につきましては、地震発生後におけるテレビ、ラジオなどからの情報の収集、各ご家庭での火の元の確認など、町民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

※津波注意報や津波警報の発表時には、全国瞬時警報システム(アラート)からの情報受信により、緊急情報が自動放送されます。

問い合わせ

危機管理課 ☎46-1376

津波警報の改善

津波警報が変わります。

津波が沖合で実際に観測されたことをお伝えするなど、非常事態であることをお知らせし、皆さんにすぐに避難していただくよう改善した津波警報の発表を3月7日(木)正午から開始します。

詳しくは、仙台管区気象台ホームページ(<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>)をご覧ください(広報3月号でも詳しくお知らせする予定です)。

問い合わせ

仙台管区気象台地震火山課 ☎022-22978108

「国土政策フォーラムin南三陸町」開催

町では国土交通省と共催で「国土政策フォーラムin南三陸町」を開催します。

国土政策フォーラムとは国土形成の基礎となる国土形成計画の推進を目的とし平成19年度より全国各地で開催されています。

フォーラムでは、東京大学地震研究所助教大木聖子氏による基調講演「地域で進める防災・減災対策～防災教育の展開～」や、テレビやラジオでお馴染みの本間秋彦氏をコーディネーターに迎え「これからの減災対策と合わせた新しいまちづくり」をテーマにパネルディスカッションを開催しますので、是非ご来場ください。



◇日時 2月14日(木) 午後1時30分から5時

◇場所 南三陸ホテル観洋コンベンションホール「羽衣」

※どなたでも参加いただけますが、定員がありますので2月12日(火)までに申し込みください。

申し込み・問い合わせ 復興企画課復興政策係 ☎46-1371

皆さんのご意見をお寄せください

パブリックコメントを
実施します

パブリックコメントは、町の基本的な政策などの意思決定の際に、広く町民の皆さんが意見を述べられる場を設け、その結果を反映させることによって、よりよい行政を目指すものです。

町では、次の計画等について町民皆さんのご意見を募集します。

南三陸町病院建設基本計画（素案）

津波で流失した病院の再建は、町民皆さんが安心して暮らすために必要不可欠なものであり、復興の一助としても期待されております。このため、病院建設の基本的な計画として「南三陸町病院建設基本計画」を策定するものです。

◇担当課 公立志津川病院総務課 ☎46-3664
shibyou-soumu@town.minamisanriku.miyagi.jp

南三陸町（仮称）総合ケアセンター施設整備計画（素案）

「南三陸町（仮称）総合ケアセンター施設整備計画」は、東日本大震災により被災した社会福祉施設のうち、町が行っている保健福祉に関する機能を総合的なサービス提供体制として復旧、構築し、町民の安心、安全、利便性の向上を実現する地域福祉の拠点として、（仮称）総合ケアセンターの施設整備を行うことについて定めるものです。

◇担当課 保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601
fukushi@town.minamisanriku.miyagi.jp

「第2期障害者計画」・「第3期障害福祉計画」（素案）

「第2期障害者計画」は、障害者基本法に基づく「市町村障害者計画」として、障害福祉施策の基本的な指針等について定め、「第3期障害福祉計画」は、障害者自立支援法に基づく「市町村障害福祉計画」として、サービス提供体制の確保に関する目標等を定めるものです。それぞれの計画は、これまでの「第1期障害者計画」及び「第2期障害福祉計画」について、障害者のニーズやサービスの利用状況など、直近の現状を踏まえた補正を行うことにより、障害者が地域住民と共に支えあい、自立した生活を送ることを目指す福祉社会の実現に向けた計画を策定します。なお、計画期間は、「第2期障害者計画」は、平成25年度から平成29年度までの5年間、「第3期障害福祉計画」は平成25年度から平成26年度までの2年間です。

◇担当課 保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601
fukushi@town.minamisanriku.miyagi.jp

意見の
募集
方法等

◇意見を募集する期間 2月1日(金)から14日(木)

◇関係資料の公表場所 ・担当課 ・歌津総合支所地域生活課 ・町ホームページ

◇意見の提出方法

規定の用紙に意見提出者の氏名、住所を明記し、担当課あてに郵便、ファクシミリ、電子メールまたは持参のいずれかの方法で提出してください。

※電話や口頭による意見提出はできません。

南三陸町高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画（素案）

南三陸町高齢者福祉計画・第5期介護保険事業計画は、老人福祉法に基づく高齢者福祉計画と介護保険法に基づく介護保険事業計画の2つを一体のものとして3年ごとに策定することになっております。高齢者ができる限り要介護状態になることなく、家庭や地域でいきいきと生活が送れるよう、健康づくりや介護予防に重点を置いた施策や事業を推進していくための計画として策定するものです。

◇担当課 保健福祉課高齢者福祉係 ☎46-2601
koureisya@town.minamisanriku.miyagi.jp

（仮称）南三陸町地域密着型サービスの人員、設備及び運営に関する基準を定める条例（素案）ほか1件

これまで法律や政省令で一律に定められていた地域密着型介護（介護予防）サービスの人員、設備、運営の基準などについて、地域主権改革一括法により町の条例で定めることとなったものです。

◇担当課 保健福祉課高齢者福祉係 ☎46-2601
koureisya@town.minamisanriku.miyagi.jp

南三陸町都市公園条例の一部改正（案）及び南三陸町移動等円滑化のために必要な特定公園施設に関する基準を定める条例（案）

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律が施行され、都市公園法及び高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律が一部改正されました。

この改正に伴って、これまで国が全国一律に定めていた「都市公園の設置基準」「公園施設の設置基準」「特定公園施設のバリアフリー基準」について現行基準を参考に地方公共団体が基準を条例で定めることとなったものです。

◇担当課 復興事業推進課都市計画事業班 ☎46-1379
tokei@town.minamisanriku.miyagi.jp

南三陸町競争入札参加資格審査申請の追加受付を行います

平成25年度に南三陸町が発注する建設工事、測量・建設コンサルタント等及び物品・役務等に係る競争入札に参加を希望される事業者の追加受付を行います。登録を希望する事業者の方は、町ホームページ「入札参加資格審査申請」のページをご覧ください。お問い合わせください。

◇受付期間：2月4日(月)から22日(金)まで

◇提出書類：申請書は業種ごとに必ず南三陸町指定様式にて作成し、申請書、添付書類を紙ファイル（業種ごとに色指定あり）に製本のうえ、1部提出してください。（指定様式は、総務課で配布しています。町ホームページでもダウンロードできます。）

◇提出先：総務課財政係

◇資格有効期間：平成25年4月1日(月)から平成26年3月31日(月)まで

申し込み・問い合わせ 総務課財政係 ☎46-1370

南三陸警察署からのお知らせ

【地域課】 犯罪被害に遭わないために

昨年から、船に積まれているガソリンタンクの窃盗が連続発生しています。パトロール強化により犯罪検挙や予防活動に努めておりますが、船舶の所有者の方におかれましても、漁を終え船を接岸する時は、船にガソリンタンクを置きっぱなしにせず、面倒ですが、その都度取り外して、別な場所に保管するようにして被害に遭わないようにしましょう。

また、不審者を発見した場合は早期の110番通報をお願いするとともに、どのような些細な情報でも 構いませんので、犯人に関する情報を警察に連絡していただくようにご協力をお願いします。

「見たままを あせらず急がず 110番」

【交通課】 冬道の安全運転 1. 2. 3 運動

ドライバーの皆さん、まだまだ、朝や夕暮れ時などの通勤時間帯の交通事故が多発する時期です。特に、日陰、橋の上などの部分凍結に気を付けて、冬道の安全運転を実践して、冬道の交通事故防止に努めましょう。

1、1割、スピードダウンしよう
2、2倍、車間距離を取ろう
3、3分、早めに出発しよう

飲酒運転根絶について

昨年、町内において飲酒運転により取締りを受けた人数は7名で、すべて町内居住者です。平成17年の育英学園生徒多数が死傷した交通事故、平成21年の通学中の仙台南高の生徒が亡くなった悲惨な交通事故を思い出してください。

飲酒運転は犯罪です。皆さんで、飲酒運転根絶を誓いもう一度声を出し「飲酒運転しない・させない・許さない」を訴えましょう。



問い合わせ 南三陸警察署 ☎46-3131

損壊家屋の基礎撤去について

東日本大震災により被害を受けた損壊家屋の基礎撤去を実施しておりますが、まだ申請をしておらず、基礎撤去を希望する場合は、**2月15日(金)まで**に建設課に申請してください。不明な点については、問い合わせください。

問い合わせ 建設課 ☎46-1377

志津川市街地における住宅高台移転先(西・中央・東地区)の参加意向確認について

町では、志津川市街地における高台住宅団地への移転戸数を把握し、造成する全体の面積を確定させるために、志津川市街地への移転を希望される皆さんの参加意向確認の調査を実施しています。

防災集団移転促進事業を利用して、志津川市街地における高台住宅団地への移転をお考えの方は、参加意向確認書*を**2月22日(金)まで**に復興事業推進課へ必ず提出ください。

※参加意向確認書は志津川市街地にお住まいだった皆さんを対象に、最新のデータに基づき送付（1月下旬発送）しておりますが、誤配・未着等によりご迷惑をおかけしている場合は、復興事業推進課までお知らせください。

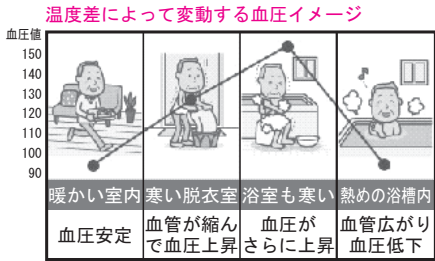
問い合わせ 復興事業推進課都市計画事業班 ☎46-1379

南三陸消防署からのお知らせ

ヒートショックに気をつけましょう
～冬は浴室とトイレで高齢者の急死が急増～

2月は気温の低さもピークに達し、1日を通して寒い日が続きます。この寒い時期はヒートショックに気をつけなければなりません。ヒートショックとは暖房の効いた温かい部屋から廊下、脱衣所等の寒い所に移動をした時に生じる温度変化により、急激な血圧の上昇、下降を引き起こすことをいいます。

心筋梗塞や脳血管障害などにつながりかねない危険な状態と言えるので、洗面所や脱衣所を温かくして少しでも温度差を無くすることが大切です。



平成24年消防統計(南三陸消防署管内)

[火災]	種別	建物	林野	車両	船舶	その他	合計
	件数	2	1	1	1	3	8
※火災による死傷者：死者2名、負傷者1名 ※火災損害額：2361万8千円							
[救急]	署所	南三陸消防署	歌津出張所	合計			
	出動件数	374	225	599			

問い合わせ 南三陸消防署☎46-2677 歌津出張所☎36-2222



成人の抱負は菅原晃紀さんと佐々木秀仁さんが述べました。



平成24年度 南三陸町 成人式



誓いの言葉を述べた高橋和也さん



式典終了後には、歌手・エッセイスト・教育学博士のアグネス・チャン氏が「みんな地球に生きるひと～日本の国際化と子どもの未来～」を演題に、記念講演を行いました。最後には、会場全員で「故郷」を歌うなど、歌手ならではの形で講演を締めくくりました。



司会を務めた佐藤一也さんと千葉克哉さん



東日本大震災犠牲者に黙とう

おめでとう 希望に輝く20歳の門出

平成25年1月13日(日)、ベイサイドアリーナ文化交流ホールで平成24年度の成人式が開催され、新成人223人の門出を祝いました。

犠牲者に黙とうをささげた後、新成人を代表して、高橋和也さんが「これからの未来を生きていくため、たくさんの方々から受けた感謝の気持ちをこれからの活力として、成人となることを決意しました。」と誓いの言葉を述べました。

また、菅原晃紀さんは、「自分のためだけでなく、人のためにも「一生懸命」に」と、佐々木秀仁さんは、「自分の場所はまだ^{ひでと}此处ではないと自分自身に言い聞かせながら、より高みへと成長し続けたい。」と、それぞれ成人の抱負を述べました。

新たな年を迎える準備 おすばで復興市

12月29日(土)、ベイサイドアリーナ脇駐車場特設会場で、前年に引き続き、「志津川湾おすばで復興市」が開催されました。21回目を数える復興市とあわせて今年も開催された同イベントでは、地元の特産品、年越し用品やお正月品などを買い求める大勢の方々が賑わいました。



数え100歳 百寿のお祝い

及川 徳之進さん

満99歳を迎えた及川徳之進さん（☎馬場）に、1月7日(月)、町から百寿のお祝い金などが贈られました。及川さんは、歌津の泊浜で生まれ、3人の子どもと、8人の孫、10人のひ孫に恵まれました。

職業は、船乗りから漁師と、海の仕事をしてきておられました。趣味はゲートボールなどをやっておられたこともありましたが、車椅子が必要になってきたことから、現在ではリハビリが続けられているそうです。

お祝いの贈呈の際には、彦孫がスポーツ少年団や部活で野球を頑張っていることなどを嬉しそうに話してくれました。

これからも、ますます元気にお過ごしください。



平成25年度
浄化槽設置補助事業のお知らせ

平成25年4月から平成26年3月までの間に浄化槽の設置を計画している方は、「浄化槽設置補助事業」の対象となります。

○事業の対象となる地域

袖浜漁業集落排水処理区域及び特定環境保全公共下水道認可区域（伊里前処理区）を除く全町です。

○補助対象基数 50基

※これを上回る申請については、補助金が交付されない場合があります。

○補助対象人数 5人槽から50人槽まで

○申し込み方法

上下水道事業所備え付けの申込書に必要な事項を記入し、3月29日(金)まで上下水道事業所へ提出してください。
※申し込み期限を過ぎても予定基数に達しない場合は、随時受け付けます。

○補助対象要件

平成25年4月1日以降着工で、平成26年3月31日までに工事が完了出来ること。

なお、し尿のみを処理する単独浄化槽は補助対象外です（単独浄化槽自体も、現在は製造・販売されていませんので、単独浄化槽を設置されている方は合併浄化槽への切り替えをお奨めいたします。）。

また、東日本大震災により被災し、新たに高台移転等低炭素社会対応型浄化槽（消費電力が従来より少ない省エネ型浄化槽）を設置される方については別途補助金が適用されます。詳しくは1月発行の住宅高台移転まちづくりニュース＜第11号＞をご覧ください。また、上下水道事業所までお問い合わせください。

問い合わせ 上下水道事業所 ☎46-5600

生ごみをエネルギーと資源に変える取り組み

南三陸町を舞台に、日常のごみ等を資源に変え、循環型のまちづくりを目指す取り組みが実施されています。

具体的には、これまで「燃やせるごみ」としていたものを「生ごみ」「容器プラ」「その他」の3つに分別し、それぞれの資源化を検討・実証するもので、特に「生ごみ」については、クリーンセンターに設置したバイオガス試験プラントで微生物発酵させ、バイオガスと液肥にしています。このような実証を通じて、町のごみ等の資源化プランも策定します。

南三陸町震災復興計画に掲げる「創造的復興」に向け、町として本事業に協力していきますので、町民皆様のご協力・ご関心のほどをよろしくお願いします。

・生ごみ資源化を学ぶ会

バイオガス試験プラントを見学してもらいながら、生ごみ等をエネルギーや資源に変える仕組みを学ぶ会を開催いたします。是非ご参加ください。

◇日程 2月3日(日)、5日(火)、13日(水)、23日(土)

◇場所 クリーンセンター（戸倉字脇の沢41番地1）

※詳細は問い合わせください。

問い合わせ 環境対策課 ☎46-5528
見学会関係 ☎47-4055

町内における空間
放射線量測定情報

■空間放射線量

(単位：マイクロシーベルト/時、地表からの高さ50センチメートルにて測定、測定日：1月4日から10日)

測定地点	測定値	測定地点	測定値
役場庁舎	0.04	志津川小学校	0.07
神割崎	0.07	入谷小学校	0.08
波伝谷漁港	0.04	伊里前小学校	0.05
水尻川中流部	0.07	志津川中学校	0.08
入谷さんさん館	0.10	歌津中学校	0.07
伊里前川中流部	0.09	志津川保育所	0.09
吉野沢団地	0.06	伊里前保育所	0.06
泊浜	0.05	名足保育所	0.06
名足仮設団地	0.06	平成の森(地表1m)	0.05
水塚峠	0.10	田束山頂	0.09

現在、環境省が定めた除染のガイドラインとして、1時間当たり0.23マイクロシーベルト以上(年間1ミリシーベルト以上)の放射線量が計測された場合は除染作業を行うことと定められておりますが、上記の表のとおり町内に該当する場所はありません。

■水道水中の放射性物質測定結果について

前回と変更ありません。(当町の水道水は食品衛生法の基準を満たしています。)

問い合わせ 環境対策課 ☎46-5528

■町内産農林水産物中の放射性セシウム測定結果

(単位：ベクレル/kg)

◇結果：基準を満たしています。(基準値=100ベクレル/kg)

品 目	採取日	測定値 (検出下限値)
ハウス ほうれん草、菌床 しいたけ	12月19日(水) ～12月25日(火)	不検出 (9.7未満)
シロサケ、クロソイ、生ワ カメ	12月5日(水) ～12月27日(木)	不検出 (12.889未満)

■町内産農林水産物の出荷制限（1月10日現在）

県等による放射線検査を実施した結果、**露地栽培の原木しいたけ、こしあぶら、イノシシ肉、クマ肉、クロダイ、スズキ**について引き続き出荷制限が行われております。

(※市場には流通しておりません。)

なお、**1キログラム以上のマダラ**については1月17日(木)付けで宮城県沖の全海域で**出荷制限が解除**されましたのでお知らせします。

問い合わせ 産業振興課 ☎46-1378

参加者募集

「海と山の地域ブランドづくり研修会」

◇対象 漁業・水産加工業・林業・製材業関係者等

◇内容 町独自の商品開発を進めるための研修会等

◇日時 2月3日(日)及び17日(日) 午後1時から

◇場所 役場庁舎2階大会議室

※詳しくは、広報1月号をご覧ください。

問い合わせ 産業振興課水産業振興係 ☎46-1378

庄内の風 ⑦

友好町の山形県庄内町を紹介する情報コーナー

東北の奇祭やや祭り

1月13日(日)、庄内町千河原集落で、約300年以上前から伝わるとされる伝統行事、「やや祭り」が行われました。やや祭りは、千河原八幡神社の年越祭りの異称で、厳寒のなか素裸にワラで作った腰みの姿の少年たちが冷水で身を清め、安産と無病息災・身体堅固を祈願する祭事から、東北の奇祭として全国的に知られています。



この日は、寒空の下雪が残る境内で、5歳児から中学3年までの9人が参加。桶に汲まれた冷たい水を、肩からザザーと注ぐと、周囲から一斉に



悲鳴が上がりました。身を切るような冷たさに、歯を食いしばって耐える雄々しい姿に、「頑張れ」といった声援や拍手が盛んに送られていました。

見物客のなかには、来月出産を控えた妊婦が夫婦で安産祈願に訪れており、「祭りにあやかって、元気な子どもを産みたい」と話していました。

復興応援大使
リレー通信 ⑧

各地で南三陸町の地域ブランドのPRや復興まちづくりの状況をお知らせいただいている南三陸町復興応援大使の皆さんの声をお届けする「復興応援大使リレー通信」を連載しています。
今回は、プロデューサー・演出家で、震災前から町の女性たちと町の人たちの物語を可視化する「きりこ」を素材としたアート・プロジェクトを行っておられる吉川由美さんです。

はるかな友に心寄せる若者たちを讃えたい

その詩はこんなフレーズで始まります。
「町は消えた そこには何もなかった」

志津川高校の2年4組のみなさんがクラス全員で言葉を出し合い、一編の長い詩を作ったのです。大震災後の春、その時の自分を生徒たちは、「飛べない鳥」「折れた花」「消しゴムに消された文字」などに例えました。しかし、詩はこのように展開します。「無の向こうには美しい海があった。／何もない町にたくさんの人がいて 温かいぬくもりがある」

東日本大震災の約1年前、2010年2月27日に地球の裏側のチリを大地震が襲いました。志津川高校のみなさんは、15メートルもの大津波に襲われたコンスティトゥション市のガブリエラ・ミストラル校の3年B組の生徒たちに心を寄せて、この詩に彼らへのメッセージを込めました。

「もう一度 海と共に生きていく／昔のような美しい風景を取り戻そう／みんなでもたこの町に暮らそう／前よりもっと 幸せなこの町をつくるんだ／もっともっと いっぱい笑える場所にしていくなだ」

復興応援大使
吉川 由美さん
(仙台市)



若者たちの心の底から紡ぎ出された言葉に、私は胸が熱くなりました。

彼らの詩を読んだチリの生徒たちからも、彼らの全く同じような体験の物語が届きました。多感な時期に未曾有の災禍を体験した子どもたちや若者たちは、この約2年間、おとなたちの心を思いやり心配をかけまいと懸命にがんばって来たことと思います。はるかな国に生きている友に心を寄せ、互いの体験を共有することは、彼らの心の傷を癒し、前進する力を生み出すと信じています。

「やっぱり海がきれいだ／ずっと忘れない／一緒に歩いたこと 一緒に笑ったこと／一歩ずつ一歩ずつ 未来を信じて歩いてこう」

このように詩はしめくくられます。この詩を生徒たちとともに歌にしました。3月11日の追悼式典で、町のみなさんにご紹介します。この歌を通して、町のみなさまが力を合わせて苦難を乗り越えようと懸命にがんばっておられる姿を、遠くから見守っておられる方々に伝えることができれば。そう願っています。

読書感想文
コンクール

小学校低学年の部
最優秀賞

「わすれたい」から
「わすれない」へ

及川 滯 唯 さん
(名足小学校3年 ⑧馬場)



しん災の後、わたしたちの町にも日本全国から、たくさんのお客さんが来ました。わたしは着られる服があつてよるこんでいる時、同じはこの中にひまわりのたねがありました。(なんでひまわりのたねなんかついてくるんだろう。)と、へんな気持ちになりました。

それが、この本と出会って、なぞがとけました。あの日のひまわりのたねは、「はるかのひまわり」だったのです。阪神淡路大震災は、わたしが生まれる前に起きました。だから、わたしはまったくわかりませんでした。でも、震災の場面では、今まで行ったこともない神戸の町がこわれていくような目にかびました。わたしの住む名足とは全然ちがうだろうけれど、その時のおそろしさや苦しさ、かなしさ、など、とてもよくわかりました。ひなん所で、みんながなっていることや、家ぞくと会えるようになるまでのさびしくてつらくてたまらなかつた気持ちがい出され、読めなくなりました。わたしも、まだあの日のことは思い出したくないので、いつ

かさんがはるかさんのことをわすれたい気持ちがよくわかりました。

妹のはるかさんを失ったつかさん。わたしも、もしもつなみでお姉ちゃんをなくしたら…と思うと、どうしていいかわかりません。けんかもあるけれど、いつも助けてくれるたのしいお姉ちゃんがいなくなったら、わたしはきっと、今もしずんでいたと思います。

わたしが生きていること、お姉ちゃんが生きていることは、とてもしあわせなことなのだと気づき、何かに感じたい気持ちです。

でも、この本は、そんなかなしさよりも、大きなきぼうを教えてくれました。それが、「はるかのひまわり」です。

今年の夏、名足のあちらこちらでたくさんのお客さんが来ました。一階をつなみでこわされてしまった名足小は、今、近くの小学校に間がりをしているのに、その校ていにもだれがまいたのか、ひまわりがさきました。そんなひまわりのたねを配る活動をしているのが「一・一七希望の灯り」のみなさんです。わたし

がもらったたねは、もしかしたら、ちがうところからのたねかもしれない。でも、ふくろの中に入っていた二十つぶぐらいのたねと、おうえんメッセージは、今もしっかりと覚えています。あの時、もらった服は、もう着られなくなつてしまったけれど、ひまわりは、毎年毎年、花をさかせ、(つらかったけど、こうしてまた一年がんばれたんだね。えらい。えらい。)とほめてくれているようです。

今でも、しん災は思い出したくもないやなできごとです。でも、人々の心のやさしさや、ふつこうを目ざしてがんばる人間の強さを教えてくれました。だから、わたしも、「あの日をわすれたい」という気持ちから、この本の題名「あの日をわすれない」に切りかえて、がんばっていきたいと思います。

もう二度と「はるかのひまわり」のたねを配らなくてもいい未来になりますように。

書名…あの日をわすれない
著者名…指田和子
出版社…PHP出版

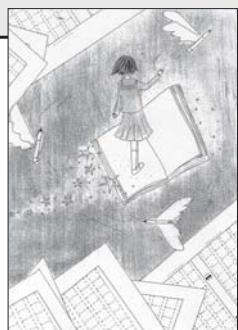


イラスト
コンクール
最優秀賞

今野 春 菜 さん
(志津川中学校3年 ⑧沼田)



2月の生涯学習カレンダー

日程	催し名・時間・場所	問い合わせ	日程	催し名・時間・場所	問い合わせ
1日 (金)	南三陸町オーストラリア友好学習館 (コアラ館) オープン	☎46-2639	17日 (日)	小学生 (U12) フットサル大会 (8:40～ 歌津中学校体育館)	☎46-3553
10日 (日)	南三陸町卓球選手権大会 (8:30～ ベイサイドアリーナ)	☎080-1853-4893		南三陸町スポーツ指導者実技研修会 (9:00～ 志津川小学校体育館前)	☎46-2639
12日 (火)	移動図書館 (10:00～ 入谷山の神平福祉仮設住宅)	☎46-2670	19日 (火)	移動図書館 (10:00～ 横山駅裏仮設住宅) (11:30～ 津山若者総合体育館仮設住宅)	☎46-2670
15日 (金)	移動図書館 (10:00～ 戸倉中仮設住宅) (11:30～ 自然の家仮設住宅)	☎46-2670	21日 (木)	移動図書館 (10:30～ 南方仮設住宅)	☎46-2670

※詳しい内容、申し込み方法等は事前に問い合わせください。
※移動図書館の開設時間は各会場とも約1時間となります。

コアラ館完成

南三陸町オーストラリア友好学習館、愛称コアラ館が完成し、2月1日(金)からオープンしています。コアラ館は当図書館のほか、学習の場、憩いの場としても利用できます。詳しくは生涯学習課(☎46-2639)へ問い合わせください。

ベイサイドアリーナ情報

出張教室始めています。
レッスン内容・料金・時間・日程等問い合わせください。
◇問い合わせ ☎47-1131

読書感想文コンクール・イラストコンクール入賞者

平成24年度南三陸町読書感想文コンクール及び作品集イラストコンクールの入賞者を紹介します。(敬称略)

読書感想文コンクール

小学校低学年の部

(最優秀賞)

名足小(3年) 及川滯唯

(優秀賞)

入谷小(1年) 西城真緒

名足小(2年) 三浦香穂

志津川小(3年) 京極瑞稀

(優良賞)

志津川小(2年) 高橋 英(3年) 後藤若那 佐々木康佑 行場望真 佐藤花澄

戸倉小(1年) 小山咲花 佐藤皓人(3年) 阿部 華

入谷小(1年) 阿部 葵 山内雄斗(2年) 菅原由季 三浦なぎさ

伊里前小(1年) 小野陽輝(2年) 三浦茉桜 畠山朋佳

志津川小(4年) 佐藤夏海 西城和華(6年) 菅原 愛

戸倉小(4年) 後藤瑠月(6年) 近藤奈月 後藤菜月 小山明日香

入谷小(4年) 及川芽惟 千葉陽太(5年) 菅原里菜

伊里前小(6年) 鎌田菜摘

名足小(5年) 阿部一輝 及川沙海

中学校の部

(最優秀賞)

歌津中(2年) 及川未来

(優秀賞)

志津川中(1年) 佐々木亜美(2年) 菅原奈緒(3年) 芳賀未来

(優良賞)

志津川中(1年) 三浦 梓 大森斐奈湖 佐藤 葵 行場智生

(2年) 阿部月乃 渡辺京香 阿部大輝(3年) 佐藤春華 渡邊万希 阿部 隼 久保田芽生

戸倉中(1年) 芳賀俊将(2年) 佐藤綾香 西條汐里(3年) 歌津中(3年) 久保田美香

小学校高学年の部

(最優秀賞)

戸倉小(6年) 西條 颯

(優秀賞)

戸倉小(4年) 三浦志穂

入谷小(6年) 佐藤胡々菜

(優良賞)

イラストコンクール

(最優秀賞)

志津川中(3年) 今野春菜

(優秀賞)

志津川中(1年) 高橋知輝

(優良賞)

志津川小(1年) 今野竣梧

(2年) 小島亜裕美 渡邊晴南 芳賀孝也(3年) 伊勢まどか

佐々木菜々子 佐藤花衣莉

渡邊幼菜 石田拓馬 杉田春風

阿部若菜 芳賀美優(6年) 佐藤優菜 小山響貴

戸倉小(1年) 小山咲花 須藤彩夏(6年) 近藤奈月 後藤菜月

入谷小(1年) 佐藤鈴菜(2年) 西城友晴(4年) 菅原崇文 加藤智貴 伊東美咲(6年) 阿部夏実 菅原菜々美 阿部玲佑

伊里前小(2年) 熊谷藍斗(3年) 及川星南 三浦桃香(6年) 菅原ひかり 佐藤洸成 伊藤和奏 渡邊凜之介

名足小(3年) 阿部 滯

志津川中(1年) 佐々木脩治

佐藤小夏

読書感想文
コンクール
中学校の部
最優秀賞

二人の友情

及川 未来 さん
(歌津中学校2年 〇名足)



読書感想文
コンクール
小学校高学年の部
最優秀賞

夢をつかむ力

西条 颯 さん
(戸倉小学校6年 〇荒町)



キャスは、父さんが建てたフエンスの節穴ごしに、隣家をのぞいていたのを、その家に住む黒人のジェミーに見つかってしまいました。「走るのが好き。」「あたしのほうが速い。」と、言い争うジェミーとキャスは本当に似た者どうしに見えます。その翌朝、学校のトラックで走りお互いの強さを認め合いました。この時、どちらが速く走れるか競い合うと約束します。これがきっかけになって、二人の間に少しずつ心が通い始め、やがて無二の親友になっていきます。父さんが黒人嫌いなを知っているキャスは、父さんには内緒でジェミーと走り続けます。ジェミーも、母さんが白人の人種差別主義者、つまり黒人が引越しているの知って高いフエンスを建てた隣家を嫌っている事を知っていて、母さんに内緒で走り続けます。二人が友達だと分かってくれる人はジェミーのおばあちゃんとUSAストアのミスター・Gだけです。

ここで私は、「人種差別」について考えさせられました。白人と黒人は常に支配する側とされる側、主人と奴隷の関係であって、決して対等にはならないとする考え方。今も根強いこの差別に、私は戸惑いを感じながら読み進めていきました。社会科で習う程度で、実際に身近にある問題ではないかもしれませんが、互いを軽べつし、憎み、認め合おうとしない人間の感情は、おそろしいと思いました。自分が考えていた以上に、アメリカという国は「人種差別」がはつきりしている国だとは思っていませんでした。

ある日、そうして走ってきた二人の関係がキャスのお父さんやジェミーのお母さんにバレてしまいます。隣に住んでいて、いつでも会える距離なのに、親に反対され、会いたいのに会えない二人はとてもかわいそうでした。でも、ある出来事をきっかけに、また二人で走ることができるようになりました。それは、キャスの妹のミッシーという赤ちゃんが熱中症にかかってしまい、それを黒人のジェミーのお母さんに助けてもらったという事があったからです。二人とも二人で走ることが大好きなので、また一緒に走れるようになって私も良かったと思いました。

二人はマラソン大会で優勝する、という夢を持っていた。特に最後のレースは、多くの意味を持っていると思いました。二人の少女のゴールイン。そして彼女たちがいよいよ覚えるながら読み進めていきました。実際に身近にある問題ではないかもしれませんが、互いを軽べつし、憎み、認め合おうとしない人間の感情は、おそろしいと思いました。自分が考えていた以上に、アメリカという国は「人種差別」がはつきりしている国だとは思っていませんでした。

「夢は見るものではなく、自分の力でつかむものだ。」これは、プロ野球界の大スター、イチロー選手の言葉です。あまり野球が好きではないぼくでも、イチロー選手の名前や活躍は何度も耳にしたことがあります。学校の授業でも、イチロー選手が小学生のときに書いた作文を読んだことがあります。プロ野球の選手になって活躍することを小さい頃から夢に見ていたイチロー選手。どうやって夢をかなえることができたのか興味を持ってこの本を読みました。

イチロー選手は、日本のプロ野球で初めて一シーズン二百本もヒットを打つという大記録を達成した選手です。しかも、一年だけでなく、九年間も連続して二百本安打を達成しているのです。イチロー選手が子供の頃からの夢であるプロ野球選手になることができたのには、大きな理由がありました。それは、努力を続けたことです。イチロー選手は小学生の頃から毎日欠かさずに練習

に取り組んできました。中学でも高校でも、友達が疲れて休むような日でも練習してききました。イチロー選手の好きな言葉が、「継続は力なり」です。集中して努力をするとは簡単でも、その努力を続けることはとても難しいことだと思えます。きつとイチロー選手だって休みたくなつたことはあると思えます。それでも努力をやめなかつたからこそ夢をかなえることができたのではないのでしょうか。夢に向かって努力し続ければ、その努力は必ず報われる。逆に言えば、努力しなければ報われないということをイチロー選手は教えてくれているような気がします。

この本を読んでぼくが最も驚いたこと、それはイチロー選手は夢がかなつた今でも自分を超えようとしていることでした。ぼくはイチロー選手はもうプロ野球選手だから、ヒットもらくらく打っているだろうと思っていました。しかし、思い込みはくつがえされました。キャンプでは朝から晩まで猛練習をし、試合にも休まず出場していました。その結果、首位打者をとれるようになったのです。日本を代表するようなプロ野球選手になった後には、イチロー選手は世界の舞台、メジャーリーグに挑戦しました。今でも毎日努力を続けているのだと思えます。夢はかなつたらそこで終わりではありませんでした。ぼくはイチロー選手の姿から、夢をかなえることはゴールではなく新たなスタートなのだと分かりました。夢はかなえるために努力して努力して、たとえ失敗しても失敗から学んで成功を目指すものだと思えます。そして、また次に挑むことを積み重ねていくことが夢の本当の姿なのだと思うようになりました。

ぼくの夢は、料理人になることです。料理を作るのも食べるのも好きだからです。夢をかなえるために、いろいろな料理を作ってみたり今できる勉強をしたりしなくてはと思います。でも、すぐにあきてしまふのです。この本を読んだ、ぼくに最も足りないものは、夢への努力を継続させる

書名：夢をつかむ力

「努力の天才バットー

イチロー」

著者名：高原寿夫

出版社：旺文社

は、キャスにとって無二の親友であつたことでしょう。私は二人が少しうらやましいような気もしました。

一番心に残った場面は、親から会うなど言われて会えない時に、キャスとジェミーの二人が、ミス・リズのお墓のところで手紙のやりとりをするところでした。ミス・リズというのは、隣家のおばあちゃんでしたが、亡くなってしまいましたが、それから売りに出された隣の家に黒人の一家、ジェミーが来たというわけです。このお墓のシーンは、二人が会えない事の悲しみが伝わってくる場面でした。お互いの存在が、どんなに心の支えになっているかが分かります。

また、子供同士の友情だけではなく、大人同士が少しずつお互いを理解し、認めあつていく様子も感動しました。この作品は、私に身近では意識することがあまりない、人種差別や偏見について教えてくれました。今もあるこの差別が、いつか世界からなくなつてほしいです。

書名：二人の友情
著者名：エイドリアン・フォ
出版社：ポプラ社

2月の保健センター行事

志津川保健センター ☎46-5113

保健行事	開催日	受付時間	会 場	対 象 者
3 歳 児 健康 診 査	1 日(金)	12:30～12:45	志津川保健センター	全地区の平成21年5月から7月生まれのお子さん
母子手帳・予防接種予診票の交 付	毎 週 月曜日	13:00～17:00	志津川保健センター 歌津総合支所	*印鑑を持参ください。 *指定日以外での交付を希望する方は事前に連絡願います。

*各種健診の対象者へは住民登録に基づいて個別に通知しています。また、前回健診を受けていないお子さんは上記の健診について受けることができますので、お早めに受けられますようお願いします。

広域休日救急当番医 診療時間や診療科目などは医療機関により異なりますので、あらかじめ実施医療機関に問い合わせのうえ、受診ください。

●南三陸町

3 日(日)	佐藤徹内科クリニック (志津川字沼田)	47-1175
--------	---------------------	---------

●気仙沼市

3 日(日)	遠藤産婦人科医院 (本郷)	22-6828	17 日(日)	大友病院 (三日町)	22-6868
	葛内科胃腸科医院 (田中前)	22-6750		気仙沼市立本吉病院 (本吉町津谷)	42-2621
10 日(日)	うちクリニック (東新城)	23-0087	24 日(日)	小松クリニック (東八幡前)	21-5770
	三条小児科医院 (田中前)	23-0088		森田医院 (八日町)	22-6633
11 日(月)	おだか医院 (田中前)	22-3210	3 月 3 日(日)	葛内科胃腸科医院 (田中前)	22-6750
	佐々木小児科医院 (本郷)	22-6811		佐藤徹内科クリニック (志津川字沼田)	47-1175

休日歯科診療在宅当番医 診療時間は、南三陸町は午前9時から午後1時、気仙沼市は午前9時から午後5時となります。

●南三陸町

17 日(日)	志津川仮設歯科診療所 (志津川字沼田)	46-5678
---------	---------------------	---------

●気仙沼市

3 日(日)	皆川歯科医院 (赤岩五駄鱈)	22-9611	17 日(日)	本郷遠藤歯科医院 (本郷)	24-2825
10 日(日)	米倉歯科クリニック (南郷)	22-9955	24 日(日)	田中前加藤歯科医院 (田中前)	22-1167
11 日(月)	大谷仮設歯科診療所 (本吉町三島)	44-3131	3 月 3 日(日)	金沢歯科医院 (新町)	24-1155

平成24年度 歯つらつファミリーコンクール表彰者

宮城県歯科医師会では、日ごろから家庭で、歯の健康管理と心身の健康づくりに取り組んでいる親子を表彰する「歯つらつファミリーコンクール」を実施していますが、当町から5組の親子が表彰されたのでご紹介します。

優秀賞(ファミリーの部)



父 佐藤 信二さん
母 洋子さん
子 くるみちゃん
(☎番所)

○虫歯予防の取り組み

仕上げ磨きは必ず行うことと、夕食後は甘いものをあげないようにしています。

入賞(母と子の部)

◆問い合わせ 志津川保健センター ☎46-5113



阿部 亜希子さん
瑛太くん
(☎田の頭)

○小さい頃から歯磨きをしっかりとすることと、甘いものを食べた後はお茶や水を飲ませています。



小野寺 千鶴さん
彩峰ちゃん
(☎伊里前)

○仕上げ磨きをしっかりと行っています。



加藤 優美子さん
沙和ちゃん
(☎汐見町)

○チョコやあめを食べないようにすることと、歯科医院でフッ素塗布を行っています。



佐藤 智香さん
朋汰くん
(☎耕沢)

○1日3回の歯磨きと、仕上げ磨きをしっかりと行っています。

被災者生活再建支援金の申請期間の延長

東日本大震災に係る被災者生活再建支援金の基礎支援金の申請期間を1年間延長して取り扱う決定が、宮城県より通知されましたのでお知らせします。

【今回の改正点】 基礎支援金 平成25年4月10日 ⇒ 平成26年4月10日
加算支援金 平成30年4月10日

【延長を行う理由】

やむを得ず住家を解体せざるを得ない世帯が解体を終えて申請するためには、現状の申請期間では申請が間に合わない世帯を生じる恐れがあるため。

基礎支援金の未申請者の中には連絡先を把握することが困難な世帯も多く、被災者を十分に支援するためにも広報等を通じての制度の周知に時間を要するため。

【対象となる区域及び世帯】 宮城県内全域の世帯

問い合わせ 保健福祉課被災者支援係 ☎29-6451

人権擁護委員を紹介します



1月1日付けで、佐藤道男さん(☎小森)が人権擁護委員として法務大臣から委嘱されました。

任期は3年で、佐藤さんを含め南三陸町では、現在6人の人権擁護委員が、虐待や人権に関する

皆さんからの相談に応じています。役場本庁と歌津総合支所において、月3回の定期相談を実施しています。相談は無料で秘密は厳守されます。安心してご相談ください。

問い合わせ 保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601

育英資金奨学生募集

貸付金額

①大学・大学院等(専門学校を含む。)に在学または入学見込みの方:月額4万4千円以内、入学時貸付金50万円以内

②高等学校に在学または入学見込みの方
学校所在地が町内の場合:月額1万円以内
学校所在地が町外の場合:月額1万5千円以内

貸付条件

利子:無利子 貸付期間:5年以内(修業年限)
返還期間:貸付終了の翌年4月から10年以内

受付期間

2月12日(火)から3月29日(金)

申込用紙

教育委員会事務局と歌津公民館で配布しています。
※貸付決定者数は若干名で、本人あてに通知します。
貸付者はすべて選考委員会により決定いたします。
※詳細は問い合わせください。

問い合わせ 教育委員会教育総務課 ☎46-2604

健康つらら



～温度の差に気をつけて～

厳しい寒さが続いています。暖かい室内と、寒い室外や屋外の温度差で、血圧が急に高くなり、体調をくずすことがあります。以下のことに、注意しましょう。

〈ポイント〉

脱衣所	暖房の使用などで、暖かくする。
風呂場	裸で風呂場に入る前に、浴槽のふたを外して湯気を立てたり、床にお湯を流して暖める。浴槽で、からだをゆっくり温める。
トイレ	暖房で暖かくする。便秘に注意し、長くいきまないようにする。
屋外	帽子やマフラー、手袋などで、しっかり防寒をする。

○睡眠をしっかりとるなど、生活リズムを整えることも大切です。

平成24年12月届出分

戸籍の窓

敬称略

※「戸籍の窓」は届出人から掲載希望の確認をとり掲載しています。希望しない場合は掲載していません。

ご結婚おめでとう

行政区	氏名	どちらから
荒町上	高橋 貴大	
	佐藤 英美	(伊里前下)
林	工藤 浩典	
	鈴木 真美	(仙台市宮城野区)
廻館	熊谷 夏海	
	岡部 哲典	(京都府城陽市)
荒東	阿部 健大	
	山内 ユリヤ	(八区)
細浦	安部 友太	
	及川 味佳	(登米市)

お誕生おめでとう

行政区	なまえ	保護者
波伝谷上	三浦 愛輝	(正幸・愛加)
藤浜	佐々木 うらら	(健・知美)
林	久保田 奈那	(公二・祐美)
袖浜	遠藤 汰雅	(真吾・樹里)
荒西	梶原 莉乃	(大嗣・美幸)
五区	佐藤 雅斗	(哲永・栄子)
石泉	三浦 凛人	(信・恵)
伊里前下	千葉 悠太	(昭治・舞)

お悔やみ

(年齢は満年齢)

行政区	氏名	年齢
折立上	小山 ひなた	2歳
在郷上	小野寺 彰	67歳
在郷上	西條 秀子	88歳
津の宮	佐藤 七助	92歳
寺浜	阿部 秀雄	82歳
林	石田 いつの	92歳
五の一	佐藤 和夫	79歳
十の一	久保田 やゑ子	88歳
南町	平塚 富士雄	58歳
本浜	菅原 サダ子	76歳
平東	錦部 正志	81歳
細浦	小山 新七	94歳
韭の浜	佐藤 定子	73歳
石浜	阿部 勝英	68歳

人口のうごき

12月末現在	男	女	計	世帯数	出生	死亡
	7,453	7,739	15,192	4,847	8	13
前月比	-10	-11	-21	-5	+1	-5

米寿の顔

※このコーナーでは、町から敬老祝いが贈られた方々を紹介しています。(南三陸町敬老祝い金条例に基づき、満87歳(数え88歳)の誕生日を迎えた方々が対象です。)

伊里前

千葉 清左さん

(大正14年12月1日生)

桜沢

首藤ふきこさん

(大正14年12月14日生)

宮方

小野いきのさん

(大正14年12月20日生)

箒畑

阿部とし子さん

(大正14年12月23日生)

十日町

佐藤 七郎さん

(大正14年12月24日生)

蒲の沢

小野マサヨさん

(大正14年12月27日生)

中の町

菅原 登さん

(大正14年12月31日生)

情報コーナー

国民年金の届出・手続きを必ず行ってください

国民年金は、日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の方すべてが加入する制度です。

届け出を忘れると、将来受け取る老齢基礎年金の年金額が少なくなったり、受けられなくなる場合があります。また、不意の事故や病気で障害が残ったり、万一、亡くなられたときには、障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されなくなるおそれがあります。

次のようなときには、住民登録をしている市区町村役場への届出が必要です。

●国民年金に加入するとき、種別が変わるとき

事項	国民年金の種別
20歳になったとき	年金未加入 →第1号被保険者
会社を退職したとき	第2号被保険者 →第1号被保険者
第3号被保険者のパート収入が増えたとき、配偶者が退職したとき、離婚したとき	第3号被保険者→ 第1号被保険者

※出張年金相談

気仙沼市で年金相談窓口を開設しています。

◇場所 「ワンテンビル 大ホール」
気仙沼市八日町1-1-1
◇時間 午前9時から午後3時まで
◇日程 1月から3月までの毎週水曜日
◇問 石巻年金事務所
☎0225-22-5117

自衛官候補生(男子)追加募集中

◇期限 2月12日(火)まで(締切日必着)
◇資格 平成25年4月1日現在、18歳以上27歳未満の男子

◇試験 2月16日(金) 17日(日)のうち指定する1日
※詳細は問い合わせください。
◇問 自衛隊宮城地方協力本部
登米地域事務所
☎0220-34-2244

多重債務でお悩みの方【相談無料】

東北財務局では、専門相談員を配置し、自らの収入で返済できないほどの借金を抱え、お悩みの方々からの相談に応じています。相談者の抱える借金状況を丁寧にお聞きするとともに、必要に応じて弁護士・司法書士などの専門家に引継ぎを行っています。まずは、下記窓口までお気軽にご相談ください。

◇受付 月～金(祝日を除く)
午前9時から午後5時45分

◇場所 東北財務局金融監督第三課
多重債務相談窓口
(仙台市青葉区本町3-3-1
仙台合同庁舎4階)

◇問 東北財務局
☎022-266-5703(直通)

ノルディックウォーキング in神割埼

◇内容 ノルディックウォーキング&
海鮮鍋

◇日時 3月10日(日)
午前9時30分から
◇場所 宮城県志津川自然の家
◇対象 小学生以上40人程度
◇申込 期限:2月20日(水)
※申込方法等詳しくは問い合
わせください。

◇問 県志津川自然の家
☎46-9044

今月の移動町長室は、2月21日(木)です。

時間 午後1時から4時

◇問い合わせ
歌津総合支所地域生活課 ☎36-2111

今月の税

国民健康保険税(普通徴収)第9期
後期高齢者医療保険料(普通徴収)第8期
介護保険料(普通徴収)…第8期
納付書での納付は2月28日(木)まで
口座振替日は2月25日(月)です
忘れないよう、早めに準備しましょう。

2月 無料相談

相談項目	日	時	場所・相談内容など	連絡先
こころの健康相談	7日(木)	13:30～15:30	相談医:光ヶ丘保養園 奥山医師 歌津保健センター 予約期限:5日(火)	志津川保健センター ☎46-5113
何でも健康相談	12日(火) ～27日(水)	10:00～11:30	以下の仮設住宅団地集会所等 12日(火) 平成の森 15日(金) 歌津中学校 19日(火) 入谷中学校 20日(水) 南方町イオン跡地第1期 27日(水) 戸倉自然の家	志津川保健センター ☎46-5113
金融相談会	13日(水)	10:00～15:00	南三陸商工会(福興名店街)	商工会 ☎46-3366
認知症相談	16日(土)	13:00～17:00	相談医:こだまホスピタル 進藤医師 自宅訪問可能 予約期限:12日(火)	地域包括支援センター ☎46-5588
アルコール相談	19日(火)	13:00～16:00	相談員:東北会病院 大和田相談員 志津川保健センター 予約期限:13日(水)	志津川保健センター ☎46-5113
妊婦相談・赤ちゃん相談	月曜日	13:00～17:00	志津川保健センター	志津川保健センター ☎46-5113
食生活相談	第2・第4月曜日	13:00～17:00	志津川保健センター	志津川保健センター ☎46-5113
生活相談	第2・第4木曜日	10:00～15:00	保健福祉課相談室 生活する上での困りごとなどの相談	保健福祉課社会福祉係 ☎46-2601
人権相談	①第2・第4木曜日 ②第3火曜日	10:00～15:00	①保健福祉課相談室 ②歌津総合支所2階会議室	保健福祉課☎46-2601 町民福祉課☎36-3921
求職・求人相談	月・水・金曜日	9:00～16:00	役場庁舎1階	職業紹介センター ☎29-6215
消費生活相談	火・木曜日	9:00～15:00	役場庁舎1階	消費生活相談所 ☎29-6215
ハローワーク職業相談会	①月曜日 ②火・木曜日	①10:30～12:00 ②11:00～15:00	①平成の森仮設住宅集会所 ②ベイサイドアリーナ	ハローワーク気仙沼 ☎41-6720
求職者相談会	水曜日	13:00～15:00	平成の森 小会議室	気仙沼サポートセンター ☎0120-978-464

※各種相談日のうち祝日は休みとなります。

復興へ、ともに

⑪

このコーナーでは全国の地方公共団体から南三陸町に派遣されている職員を紹介します。



氏名 隅谷 信雄

派遣元 兵庫県西宮市

所属 復興事業推進課（都市計画事業班）

復興まちづくりのお手伝いをさせていただいております。南三陸町が、1日も早く、元気な魅力あるまちになりますようお願いしております。派遣期間も残り少なくなってきましたが、みなさんよろしく願います。



氏名 石川 慶彦

派遣元 兵庫県本土市

所属 復興事業推進課（防災集団移転促進事業班）

兵庫県淡路島にある洲本市より昨年10月から派遣されています。淡路島ではほとんど雪が降らないのでこちらの雪景色とそれに伴う寒さは格別です。3月までの短い派遣期間ですが少しでもお役に立てればと思います。



氏名 岡崎 裕士

派遣元 神奈川県茅ヶ崎市

所属 復興事業推進課（用地対策室）

昨年の10月から神奈川県の茅ヶ崎市から派遣となり、復興事業推進課で用地関係業務に従事しています。微力ではありますが、南三陸町の復興のために精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いします。



氏名 長谷 勝

派遣元 宮城県登米市

所属 町民税務課（戸籍住民係）

南三陸町は学生時代から海水浴や釣り、家庭を持ってからは子供たちをつれてよく訪れていた私にとっても思い出がいっぱいの大切な町です。以前のような町に甦るよう、微力ながらお手伝いをさせていただきたいと思っています。



氏名 金子 雄一

派遣元 宮城県登米市

所属 町民税務課（戸籍住民係）

8月から隣の登米市から派遣され、主に戸籍や住民票の郵便請求や公用請求の手続きをさせていただいております。私の知っている南三陸町の復興に少しでもお力添えができればと思っています。



氏名 残間 文広

派遣元 宮城県大衡村

所属 保健福祉課（被災者支援係）

昨年の7月から被災者支援係でお世話になってます。支援金・貸付金・被災者台帳等を担当しています。復興が形として見えるまで、可能な限り長くお世話になりたいと思っていますのでよろしくお願いします。



氏名 降幡 泰永

派遣元 宮城県

所属 産業振興課技術補佐

昨年11月から産業振興課で営農再開に向けた業務に従事しております。10年ほど前には県職員として当町の皆さんにもお世話になりました。地域の1日も早い復旧に向け精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



氏名 廣田 創

派遣元 兵庫県

所属 建設課技術参事

昨年10月にこの町に足を踏み入れた折、未だ手つかずの惨状に言葉さえ無くてしまいました。半年という短期間ではありますが公共施設復旧工事の業務を通して一日も早い復興を祈念し、微力ながら精進して参ります。



氏名 田中 孝行

派遣元 兵庫県

所属 建設課（施設整備係）

昨年10月からお世話になってます。兵庫県は阪神大震災から皆さんの多大な支援を受けて復興できました。南三陸町も必ず風光明媚な町に復興できます。その明るい明日に向けて、精一杯尽力したいと思っています。



氏名 松本 啓輔

派遣元 佐賀県多久市

所属 建設課（施設整備係）

佐賀県の多久市から昨年11月よりお世話になっております。漁港の災害復旧工事の担当をしております。5か月という短い期間ですが、少しでも復興のお役に立てるよう頑張りたいと思っています。

編集後記

▶ 2月。役場では、特に忙しくなる月ではないかと思えます。町県民税などの申告受け付けも始まり、来年度の予算編成作業もピークを迎えます。28日間しかないのが後からポディプローの様に効いてきたりするものです。ああ、2月が31日まであったらなあ。深い意味はありませんが、外国などの様に10月から会計年度が始まるというのもアリなのではないかと思えてきたり、少しだけ現実逃避することもしばしばです。ただ、卒業とか入学とか節目などは、厳しい寒さが和らいだ麗らかな春の環境のもと迎えるのが、やっぱり一番だなあと思って、結局落ち着きます。▶ 2月に一大業務を抱えている部署に所属していた頃、年末年始は、そわそわして落ち着かない日々を過ごすことが多く、除夜の鐘が始まりのゴングの様に聞こえていたのですが、今度は編集後記のネタでシーズンに関係なく毎月苦しむことになるうとは、思いもよみませんでした。 畠山

わが家のアイドル



佐藤 花音ちゃん

（◎城場）

平成24年5月28日生まれ

パパ 賢一さん

ママ 美佳さん

おうちの方から一言

花のように誰からでも愛され音を奏でるように人と人をつなぐ、そんな優しく素敵な女の子になりますように。